

## 問 1

1.

【解答】

(A)	<input checked="" type="radio"/> T    ·    F
(B)	T    · <input checked="" type="radio"/> F
(C)	<input checked="" type="radio"/> T    ·    F
(D)	T    · <input checked="" type="radio"/> F
(E)	T    · <input checked="" type="radio"/> F

【解説】

(A) スーパーエイジャーの脳は、ほかの同年代の人の脳と比べて縮小していない。→本文第 4 段落最終文の内容と一致。

(B) スーパーエイジャーは一般的な人よりもアルツハイマー型認知症を示す値が低い。→本文第 6 段落最終文の内容と不一致。（両者ともアルツハイマー型認知症を示す兆候は最小値である。）

(C) スーパーエイジャーの一貫した特性は、強い社会的関係を持っていることである。→本文第 13 段落最終文の内容と一致。

(D) スーパーエイジャーになるには、普段の運動が必要不可欠である。→本文第 13 段落第 2 文の内容と不一致。（普段から運動していた人もいれば、まったくしたことのない人もいた。）

(E) 1 日 6 個のトマトを食べることが、スーパーエイジャーになる鍵である。→本文第 14 段落第 1 文に似た内容の英文があるが、これは、文頭に In an ideal world 「理想の世界では」とあり、理想の話をしているにすぎない。そのため不一致。

2.

【解答】例えば、食事、取った睡眠の量、職歴、飲酒や喫煙の習慣に関してスーパーエイジャーとそうでない人との間にまったく違いがなかったというように、スーパーエイジャーに関連すると思ってしまうようなことは実際には存在しなかった、ということ。

【解説】下線部①の直後に: (コロン) があるため、コロンの後ろの英文が下線部①の言い換えとなっている。さらにその次に続く文の文頭に For example 「例えば」とあるため、具体例はこの文となる。この 2 文を和訳してつなげるとよい。

3.

【解答】ある種の幸運な身体的条件や、私たちがまだ理解していない、脳内の分子レベルでの耐性の仕組みを解明する研究が行われると予想される。

【解説】Harrison 氏のコメントは第 14、15 段落にあり、" (引用符) に注目する。今後行われる研究を予測するため、第 15 段落のコメントに絞り込む。Harrison 氏は、super-agers probably have... 「スーパーエイジャーはおそらく...を持つであろう」と推測を述べているため、それに関わる研究がなされると予測できる。

問 2

1.

【解答】

(A)      ·      (B)      ·      (C)      ·      (D)

【解説】 procrastination の定義は第 1 段落最終文。"Giving up on our long-term goals for immediate satisfaction" が"procrastination"とある。「目先の満足のために長期的な目標を断念すること」が"procrastination"なので、「(すべきことの) 先延ばし、先送り」のこと。選択肢(B)の delaying「遅延」の意味が分かっていたかが鍵。

2.

【解答】

(A)      ·      (B)      ·      (C)      ·      (D)

【解説】 この文章の要点を記号で選択する問題。本文は、第 1 段落で procrastination「先延ばし」について説明がなされ、それ以降は最終段落を除き、大学教授として筆者が自分の授業で大学生に対して行った「先延ばし」に関わる実験やその結果について書かれている。そして、最終段落でそのまとめが述べられている。さらに最終段落最終文に But the biggest discovery is that...「しかし、最大の発見は」とあるため、それ以降の文が筆者が最も述べたい内容であると分かる。simply offering the students a tool by which they could commit to deadlines in advance helped them achieve better grades「学生たちに提出期限を守ることができるツールを前もって提示してあげるだけでも学生たちが良い成績をとれる手助けとなった」とあるため、それに最も近い選択肢(D)を選ぶ。残りの選択肢は本文の要点ではない。

3.

【解答】 21 (point(s))

【解説】 本文第 5 段落に Gaurav のクラスでの 3 つの論文の提出期限と遅延についてのルールが決まがなされている。(3 つの論文全てにおいて自分で提出期限を設定できるが、一度決めたらそれを変えることはできず、1 日遅れる毎に 1 点減点されるペナルティが課される。) この設問では、Gaurav のクラスの生徒一人が all the papers「すべて (= 3 つ) の論文」を one week late「1 週間 (= 7 日間) 遅延」したときに失う、合計の(in total) 点なので、3 つ×7 日間=21 点となる。設問に Write the answer as a number.「数字で答えよ。」とあるため、数字を用いること。

4.

【解答】 大学生が自分自身で論文の提出期限を設定することができるが、あとは自分で設定したその提出期限を守ることができるかどうか、ということ。

【解説】 下線部①は「言い換えると、ボールは自身のコート内にある。(あとは) 試合[ゲーム]をうまく運ぶ自制心があるか?」という意味なので、「主導権 (= ボール) は自身が握っている (= 自身のコート内にある) が、あとはそのボールをうまく使いこなせるか (= 試合[ゲーム]をうまく運ぶ自制心があるか) ?」と解釈できる。文頭に In other words「言い換えると」とあるため、直前の内容と照らし合わせると、「ボールは自身のコート内に

ある」は「提出期限を自分で設定することができる」ということであり、「試合[ゲーム]をうまくする自制心があるか」は「それを自分で守れるかどうかどうか」ということであると理解できる。

5.

【解答】成績順位は第2位。その原因は、このクラスの大多数の大学生はそれぞれの提出期限の間隔を十分に空けて期限内に提出し、1位のクラスの大学生と同程度の良い得点を取れたが、中には提出期限の間隔を十分に空けなかったり、まったく空けなかったものもあり、彼らがこのクラスの平均得点を大きく引き下げたため。

【解説】Gauravのクラスの成績順位は第14段落後半に書かれている。finished in the middle「真ん中[中間]で終わった」とあり、3つのクラスで実験を行っていたため、第2位となる。さらに続く第15段落ではGauravのクラスに対する筆者の講評が述べられている。第2位だった原因は「このクラスの大多数はそれぞれの提出期限を十分に空けて（期限を守って提出し）第1位のクラスの学生と同じぐらい良い得点を取れた」が「中にはそれぞれの提出期限の間隔を十分空けなかったり、まったく空けなかった学生もいた」ため「このクラスの平均点を大幅に下げた」ことが読み取れる。

問3

①

【解答例】Haven't architects finally gone crazy at the end of the twentieth century?

【解説】解答例は

「二十世紀の末にいたって」→「二十世紀末に」

「気が狂ってしまったのではないか」→「気が狂わなかったのだろうか」

とした。

②

【解答例】A new style appears suddenly in such forms and shapes as no one has ever imagined.

【解説】解答例は

「思ってもみなかったような」→「今まで誰も想像していないような」

とした。

③

【解答例】This confusion is so difficult to settle that it is no wonder that some people have come to think that way.

【解説】解答例は

「そう考える人がでてきても」→「そのように考えるようになる人がいても」

「この混乱を整理することはむずかしい」→「この混乱は落ち着かせにくい」

とした。

問4

【解答例】I want to study medicine at Okayama University because I have a strong desire to help people and improve their health. Since I was young, I've been interested in the human body and medical science. I think this field is right for me because I work hard and have a strong interest in biology and chemistry. In high school, I volunteered at a hospital, where I learned how important patient care and teamwork are. This experience made my

desire for medicine stronger and helped me improve my communication skills. I am also good at solving problems and staying calm under pressure, which are important skills for a doctor. At Okayama University, I want to learn more about medicine to become a skilled doctor who can help society.

【解説】岡山大学で学びたいこととその理由について述べるので、書きやすいテーマである。解答例は医学部医学科志望者として作成している。